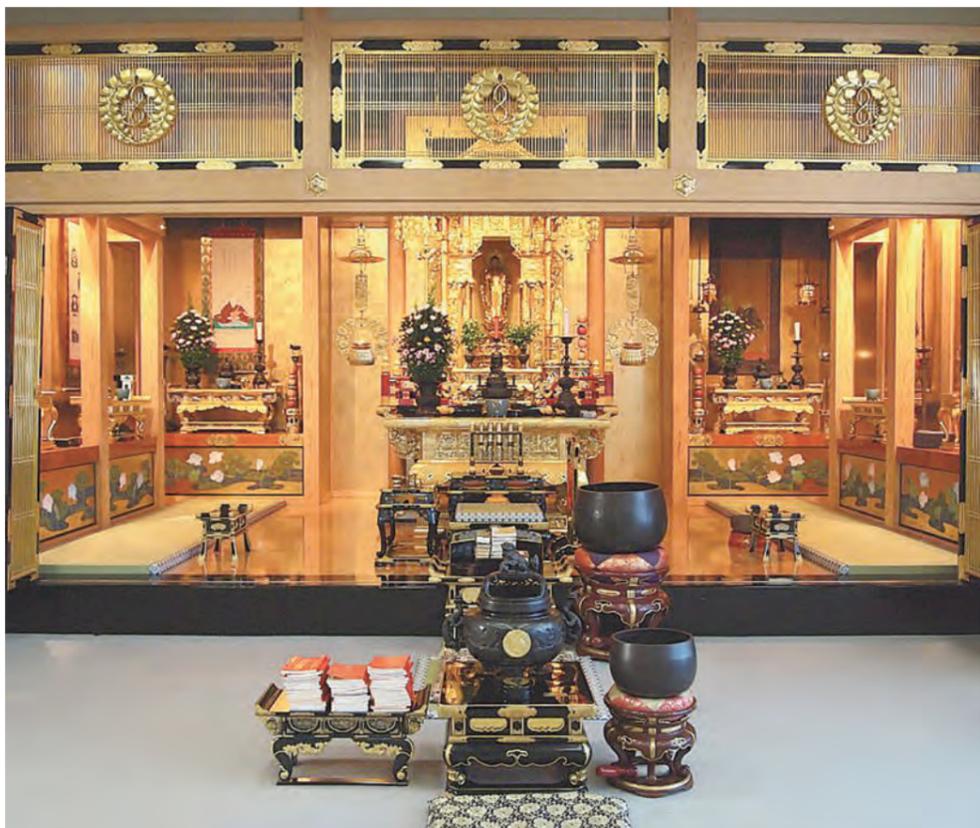


福浄寺



本堂外観



本堂内陣

新潟県の国府教区川東組福浄寺（現在二十三代）の衆徒として築地本願寺にご縁をいただき、都市開教専従員として昭和五十五年二月、当時持家であった春日部市南に春日部布教所を開設致しました。

開設当初より当時の埼玉組長および近隣御寺院のご理解とご協力を得て組内準構成員として組会出席や法務のお手伝い等組内御寺院との交流をさせて頂きました。

その後、南の家が手狭だった為昭和五十五年五月、市内南中曽根に布教所を移設し布教活動を続け現在の門信徒の骨格となる方々との出会いのご縁をいただき、五年後の昭和六十年十二月に現在地である春日部市大沼に念願であった本堂・庫裡を建立し、新潟福浄寺より御本尊を迎え入仏、翌年の昭和六十一年四月に本堂新築落成慶讃法要を勤修することが出来ました。

また、昭和六十二年十月には埼玉県庁より承認を受け「宗教法人福浄寺」として新たな気持ちで寺院活動を始め、多くのご縁をいただき当初の本堂建立より十年を経て火災等の心配もあり全面改築をし、平成七年八月現在の鉄筋コンクリート造りの本堂・庫裡を建立致しました。

そして同年十月に組内御寺院、門信徒ご協力のもと、二回目になります本堂新築落成慶讃法要ならびに入仏法要を勤修致しました。

寺院活動としては春・秋の彼岸会、盂蘭盆会、報恩講の各法要、毎月第一土曜日に講師をお呼びしての常例法座会と念仏の道場として現在に至ります。

また、毎月一回先生を迎えてコーラスを習っており、報恩講などで歌っております。

その他、門信徒の親睦として昭和六十二年より年一回の国内・海外などの旅行、また年二回のゴルフコンペが二十六年間継続中で若い方の参加も増え門信徒の方々と楽しんでおります。

平成二十三年二月には寺の隣である四百五十坪の土地を購入するご縁に恵まれ、福浄寺の境内地として、現在は駐車場で活用しております。



境内地駐車場